

長期履修学生制度について

横浜国立大学大学院教育学研究科

この制度は、「職業を有している等のために一般の学生に比べて年間に修得できる単位数が限られ、標準の修業年限で修了することが困難な学生」を対象としています。

本制度を適用することによって、事情に応じて標準の修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し修了することにより、学位を取得することができます。

長期履修学生として認められた場合に納付する年間授業料は、「定められた授業料の年額」に「標準修業年数」を乗じて得た額を「許可された修業年数」で除して得られた額となります。

長期履修学生の年額授業料は下記により算出されます。

なお、本制度の申請は入学時のみとなっていますので、注意してください。

$$\text{年額} = \text{定められた授業料の年額 (535,800 円【現行】※)} \times \text{標準修業年数 (2 年)} \\ \div \text{許可された修業年数 (3 年から 6 年)}$$

※在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

1) 申請手続き 長期履修学生を希望する者は以下の書類を教育学研究科担当窓口（裏面に記載）に提出してください。

① 長期履修学生申請書（本学所定の用紙）

② 令和8年4月1日以降発行の在職証明書又は同日以降の在職が確認できる書類（様式例は別紙参照。ただし所属長の印は公印を使用すること。）

※非常勤職員の場合は1週当たりの契約勤務時間も証明書内に記載してください。

2) 申請期間 令和8年4月6日（月）から4月14日（火）まで

3) 可否の認定 申請書類に基づき審査の上、認定の可否を決定し通知します（5月中旬～下旬を予定）。

4) 在学期間 申請前に指導教員と修了までの計画をよく相談したうえで在学期間を決めてください。
長期履修が認められた学生で、やむを得ない事情等により在学期間の変更を希望される場合は、事前に指導教員とご相談のうえ、教育学研究科担当窓口まで申し出てください。

①長期履修期間の短縮

長期履修期間の短縮を希望する者は、希望する短縮後の長期履修期間の末日の1年前までに、別に定める様式により申し出なければならない。ただし、高度教職実践専攻の学生で教育学术论文（修士論文相当）の提出を希望する者の申し出期日は、希望する短縮後の長期履修期間の末日の2年前までとする。

②長期履修期間の延長

長期履修期間の延長は、就業環境の変化等、本人の責に帰さない特別な事情を有する場合で、研究科において必要と認めるときのみ、1回に限り可能とする。

長期履修期間の延長を希望する者は、長期履修期間の終了年度の10月末日までに、別に定める様式により申し出なければならない。

- 5) 備考 ・長期履修を利用する学生につきましては大学院規則第10条にあたる学生となり、大学院規則7条の在学期間の最大が4年ではなく6年までとなります。
- ・長期履修期間で修了されなかった場合、在学期間が残っている間は、継続して在籍となり、新たな授業料が発生しますのでご注意ください。

横浜国立大学大学院学則（抜粋）

（修業年限及び在学期間）

第7条 修士課程の標準修業年限は、2年とする。

（中略）

3 専門職学位課程（教職大学院）の標準修業年限は、2年とする。ただし、教育上必要があると認められる場合は、学生の履修上の区分に応じ、標準修業年限を3年とすることができる。

（中略）

5 修士課程、博士課程前期又は専門職学位課程（教職大学院）には4年（修士課程若しくは専門職学位課程（教職大学院）において第10条に規定する教育方法の特例を適用する者又は第3項ただし書で規定する者は6年）、博士課程後期には6年を超えて在学することができない。

（教育方法の特例）

第10条 大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認める場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

※教職大学院（高度教職実践専攻）所属学生向けに下記ウェブサイト
「長期履修計画の立て方・注意事項」および「長期履修モデル」を掲載
していますので、参考にしてご計画されるようお願いいたします。

URL : <https://pste.ynu.ac.jp/campus/risyu/>



教育学研究科担当窓口	
【教育支援専攻担当】	【教職大学院（高度教職実践専攻）担当】
T E L: 045-339-3260	T E L: 045-339-3492
F A X: 045-339-3264	F A X: 045-339-3264
E-Mail: edu.daigakuin@ynu.ac.jp	E-Mail: edu.daigakuin@ynu.ac.jp
W E B: https://www.gsedu.ynu.ac.jp/	W E B: https://pste.ynu.ac.jp/

様式例（参考）

在職証明書

氏 名：

生年月日：

在職期間： から現在に至る

上記の者は、 学校の教諭として在職していることを証明する。

令和 8 年 4 月 日

所属長職名

所属長氏名 公印

長期履修学生申請書

令和8年4月 日

横浜国立大学大学院教育学研究科長 殿

専攻 プログラム/コース

ふりがな：
氏 名：

下記のとおり長期履修学生として申請いたします。

記

学 籍 番 号※			
入 学 年 月 日	修 了 予 定 年 月 日	修業予定年数	
令和 8 年 4 月 1 日入学	令和 年 月 日修了	年	
現 住 所	〒 TEL ()		
勤 務 先 (職 種)	()		
勤務先所在地	〒 TEL ()		
指 導 教 員 ※	印		

(注) 裏面の申請理由も記入してください。
※学籍番号及び指導教員は入学後に決定します。

(令和7年度入学生用)

申請理由

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a solid black vertical line along the left edge, which serves as a margin. The rest of the page is white with no other markings or text.